

金泉婦貴子

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 学校給食における食物アレルギー対応について (30分)</p> <p>昨年12月に東京都調布市で、食物アレルギーのある小学校5年生の女児が学校給食終了後に死亡した事故を受け、文部科学省は本年5月「学校給食における食物アレルギー対応に関する調査研究協力者会議」を設置しました。その会議の調査・検討事項として、◎児童生徒の食物アレルギーの実態や食物アレルギーに対応した学校給食の体制等の取組状況についての調査・分析、◎食物アレルギーを有する児童生徒に対する対応方法の充実、◎調布市の事例報告に基づく食物アレルギー対応の分析等の事項であります。</p> <p>その後、7月には、「学校給食における食物アレルギー対応について」の中間まとめを公表しました。その中間まとめの概要として、今後の食物アレルギー対応における基本的考え方・再発防止に向けた具体的取組について項目ごとに個々の必要性や重要性を挙げ、今後、関係団体等からのヒアリングや実態調査等の結果を参考にしつつ、更に議論を深め、本年度中に最終報告をまとめる予定のことであります。</p> <p>本市においては、学校給食センターの更新施設でこの9月2日より、給食作成が開始されました。新手法PFI方式による管理運営となり、事業者と市教育委員会の連携のもと、それぞれの役割が示されました。食物アレルギー除去食の提供の対応については、6月25日に「鶴ヶ島市学校給食食物アレルギー対策委員会」を設置し、鶴ヶ島市学校給食食物アレルギー対応マニュアルの作成に取り組み、26年1月より、食物アレルギー除去食の提供へとスケジュールが決まり、万全の体制でスタートが出来ることと念願しています。PFI方式による学校給食センター更新施設での運営そのものが本市にとっては初めての手法であり、特に、この食物アレルギー対応についてもその取り組みについては非常に関心のあるところであります。</p> <p>このような状況を踏まえ、以下質問します。</p> <p>(1) 食物アレルギーを有する児童生徒の現状とこれまでの対応について</p> <p>(2) 学校給食食物アレルギー対応マニュアルの方向性について ア 学校生活における管理と指導 イ 保護者からの情報収集と連携</p>	市長 教育委員会委員長

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>ウ 医療機関との連携      ニ 教職員の役割と研修      オ 卵、乳以外の食材に対しての食物アレルギーを有する児童生徒への対応について      ハ 緊急時の対応について      (3) リスクに対する責任と役割について</p> <p>2 公共施設利用計画の策定に向けた取り組み状況について      (30分)</p>	
<p>市内公共施設のあり方については、これまでに、様々な角度から協議、検討がなされてきています。施設の老朽化対策として、公共施設修繕データーベースや公共施設診断カルテを作成しております。更に、市における人口動態、財政状況、地域社会の状況、又、市内施設の分布や修繕、更新時期の見直し等も整理してこられました。これらは、市民との関わり、コミュニティの醸成といった「共に支え合う仕組みづくり」と共に進められ、公共施設の機能や地域に合った施設のあり方が検討されていると思います。</p> <p>一方で、公共施設の管理、運営については、平成19年度より指定管理者制度を導入し、福祉施設、老人福祉センター、児童館等がNPO、事業者等によって管理運営がなされ、更には、図書館、市民活動推進センターにおいて窓口業務について、業務委託を取り入れるなど、財政改革への取り組みと共に、市行政と民間・市民らの役割分担といったことが進んでいます。</p> <p>申すまでもなく、今日的な社会情勢に向けての一連の取り組みは、今後の保全や更新に関わる費用の課題や、経費削減や人件費の削減のみならず、市民、NPO、民間、等の活力、地域コミュニティの醸成といった新しい公共の構築に大きな役割を果たすものと確信しております。</p> <p>このような状況を踏まえ、公共施設利用計画策定に向けての過程状況、今後のあり方等お伺いします。</p> <p>(1) 利用計画の基本的な進め方、考え方について      (2) 利用計画策定後の、各施設における個別の運営、あり方にについて      ア 各公民館の管理運営と保全について</p>	市長 教育委員会委員長

金泉婦貴子

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
イ 図書館の業務委託後の状況と今後の方針性は ウ 市民活動推進センターでの市民活動拠点としてのあり方 エ 農業交流センターの管理、運営について (3) 地域支え合い協議会等、市民との共通認識と連携について (4) 保育園のあり方	